

申請者	学科名	保健福祉学科	職名	准教授	氏名	新山 順子
調査研究課題	コンタクト・インプロヴィゼーションによる子育て支援としてのダンス実践の可能性					
調査研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	新山順子	保健福祉学科・准教授		舞踊教育	研究計画・実施・総括
	分担者	岡崎順子	保健福祉学科・教授		音楽	研究実施・評価
調査研究実績の概要 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block;"> 地域貢献への反映を踏まえて記述のこと </div>	<p>本研究では、コンタクト・インプロヴィゼーション（以下C Iと表記する）の手法を主体とするダンスワークショップを企画・実践し、その検証により、子育て支援としてのダンスの可能性や意義を検討することを目的とした。子育て広場を有する本学においては、独自性のある地域貢献の取り組みであり、子育て支援の新しい在り方を追求するものとして価値があると考えられる。C Iは、1972年にアメリカの舞踊家S. Paxtonにより考案された対話形式のダンスである。人とのコンタクトにより、動きを生み出し、その触れ合うポイントで体重を掛け合ったり、支え合ったりしながら行う創造的なダンスである。孤立感に悩む母親や、新しい支援の在り方を学びたい支援者・保育者志望学生に有益な効果が期待される。今年度は、以下の①～④に示したように、新山とゼミ学生による実践、C Iの専門家である勝部・鹿島氏を招聘して行う実践、新山と勝部・鹿島氏による協働実践を行った。③④は、「県大そうじゃ子育てカレッジ」の事業として総社市内の子育て広場を中心に広報し、受講者を集めた。主として乳幼児をもつ母親を対象とするが、子育て支援者・保育者志望学生も受講可とした。子育て広場スタッフに託児等の協力を依頼した。</p> <p>①乳幼児と母親のためのダンス・ワークショップ（担当：新山・ゼミ学生） ②保育者志望学生のためのダンス・ワークショップ（担当：勝部・鹿島・新山） ③乳幼児と母親のためのパフォーマンス&ワークショップ「くるんころんくるんころん」（担当：勝部・鹿島） ④母親と子育て支援者（保育者志望学生含む）のためのダンス・ワークショップ（担当：勝部・鹿島）</p> <p>上記実践の中で特に、「④母親と子育て支援者（保育者志望学生含む）のためのダンス・ワークショップ」の事例分析を進めている。2015年11月26日に、岡山県立大学を会場として開催した。分析に使用するデータは、事前に許可を得て講座を撮影した映像と受講者の事後の内省である。講師は、C Iの我が国の第一人者であり、講座や舞台の豊富な経験をもつ舞踊家の勝部ちこ・鹿島聖子氏である。</p>					

受講者は 13 名であった。講座は、講師による即興課題の提示により、受講者同士が関わりながら踊る形式で進められた。課題は、気軽に取り組めるものから、様々な身体の気づきを促すようなものまであり、動いた後に個々の発見を対話で共有する時間も適宜設けられた(写真1~4)。受講者による事後の内省からは「ウォーミングアップの時点で心と身体がほぐれ、知らなかったはずの参加者の皆さんが近い存在に変わった」、「身体と身体が触れ合うだけで、こんな人かな?とほんの少し感じた」、「知っている人や初めての人に言葉ではない方法で気持ちを伝えることが新鮮である」、「他人と身体的な接触を持つことは日常ではないことなので、新鮮で面白かった」等、CI体験による交流を肯定的に受けとめているものが多く見られた。他者との身体的な触れ合いに肯定的なイメージをもつことや非日常の感覚を楽しむこと等が、子育て中の母親に良い影響を与えるのではないかと推察する。大学における子育て支援の新しい方法や可能性を広げるものとして、さらに事例を詳細に検討し、プログラムの特長や課題を明らかにしたいと考えている。

[参考文献]

Novack,C.J.(1990):*Sharing the Dance; Contact Improvisation and American Culture*,The University of Wisconsin Press.(『コンタクト・インプロヴィゼーション—交感する身体』立木燁子・菊池淳子訳,フィルムアート社,2000年)

調査研究実績
の概要

地域貢献への
反映を踏まえ
て記述のこと



写真1. 導入段階・手を叩いて触れ合う



写真2. 講師の動きを見る



写真3. 3人組で動きを創造する



写真4. 体験で感じたことを共有する

成果資料目録

- ・「ママのためのダンス」広報リーフレット
- ・ワークショップ「くるんころんくるんころん」の動画DVD (コピー)
- ・ワークショップ「ママのためのダンス」撮影データCD (コピー)
- ・第69回日本保育学会研究大会ポスター発表予定 (東京学芸大学・5月)